

## ようこそ先輩講演会



11月24日(木)に、古座川町で「もりとよ商店」を運営される森武志さんを講師に迎えて開催しました。森さんは平成6年に古座高校を卒業され、その後進学のため上京、大学卒業後も東京で勤務されていましたが、その後地元に戻って家業を継がれ、現在に至っています。

今回は、地元の方に話を頂こうということで企画しましたが、身近な話題ということで、みんなも熱心に聞いていたと思います。

色々な話をされ、面白いエピソードもたくさんありました。しかし、講演の中で終始一貫していたのは、地元である古座への熱い思いでした。

託されたバトンの想い(おもみ)という話もありました。これは、みんなは地元の人々に支えられて生きてきた、その支えはバトンのようなものである。それぞれみんなのできる形で、このバトンをつないで欲しい、という意味だったと思います。

みんなは、どんなバトンをあとの人に託しますか。

## 防災スクール

11月4日(金)に、「津波防災の日」にあわせて防災スクールを実施しました。

最初にHRへ集合して訓練の概要や避難時の行動についての確認を行い、10時に地震発生を想定して避難訓練を開始しました。訓練前半は、安全を確保した上で新館へ避難、点呼確認の後、救命胴衣試着を行いました。新館への避難は、中湊地区の方や古座小学校の児童たちも参加しました。



後半は、体育館へ集合して、防災についてのDVDを鑑賞したあと、各種の講習会を行いました。内容は、①避難所用パーティション体験、②α化米非常食調理体験③紀南地域の自然災害と地形についての講義、④毛布と竹の担架作り、⑤③無線機操作体験と、多岐にわたりました。またパーティション体験は、3年生が1年生と古座小、学校児童と一緒に講習する形となりました。古座小の児童たちも、高校生と一緒に楽しみました。とても楽しそうに取り組んでいたのが印象的でした。

また事後アンケートの中で、新館以外の避難場所についての意見もありました。それを受けて、今後は裏山への避難等も検討していきたいと思っています。

このような訓練も大事ですが、日頃からの備えも大事です。みんなは何ができますか。

## 文化祭

11月11日と13日に文化祭を実施しました。

初日は書道部のパフォーマンスで始まりました。書道ガールの生き生きとした動きが印象的で、素晴らしい作品を仕上げてくださいました。その後は、吹奏楽部の演奏、放送部スライドショー、1Aスライド発表、音楽選択生、田原先生の演奏、1年女子有志のダンスが行われました。

翌日は野外ステージ、演劇部や自然科学部のパフォーマンス、茶道部の野点、恒例の模擬店などが行われました。演劇部の公演は盛況で、多くの観客が迫真の演技に見入っていました。今年の模擬店はアイスやわたがしなどの定番もの以外に、タピオカやぶっかけうどんなども販売されました。この日は串本町のマスコットキャラクターである、まぐトル君も来てくれました。来校していた子どもたちは大喜びで触れあっていました。

展示物では、1年生のモザイクアート、2年生の巨大校章、書道部や有志の作品展示が行われました。去年もそうでしたが、何れもみんなの努力を感じさせるもので、まさに「文化」の名にふさわしいものでした。また、人数が少なくともこれだけのことができるんだと、あらためて感動しました。

文化祭の詳細はHPでもお知らせします。お越し頂いた保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



## 古座小の子どもたち



持久走の練習で古座小の生徒たちが、本校グラウンドを利用しています。体育の授業をしている教師も生徒も、思わず手を止め応援しました。ちなみに古座校舎のマラソン大会は1月26日(木)に実施します。

## 12月行事予定

12月 7日(水)	考査終了 4限人権ロング 午後は通常授業
22日(木)	午前は通常授業 5限大掃除 6限終業式